

与論町庁舎建設検討委員会 会議録

会議名	第13回与論町庁舎建設検討委員会
会議の日時	平成30年6月21日 午後7時～午後8時30分
会議の場所	役場仮庁舎2階 会議室
議長	委員長（副町長） 久留 満博
説明者	事務局（総務企画課）竹村 栄作
書記	事務局（総務企画課）竹村 栄作
出席者	17人（別紙出欠簿のとおり） 委員以外の出席者（事業者） 設計・施工業務 企業連合 竹山建設（株） 竹山、福山、（株）ムトウ 武東、（株）東条設計 上野、 大和リース（株）塚本、

<会次第>

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 委員長あいさつ
- 4 企業連合代表あいさつ
- 5 議事
 - (1) 与論町庁舎建設事業発注・契約方式について
 - (2) 与論町庁舎建設事業基本設計（案）について
 - (3) 今後のスケジュール（予定）について
- 6 閉会

<配布資料>

- 1 平成30年度庁舎建設検討委員会委員名簿
- 2 与論町庁舎建設事業発注・契約方式について
- 3 今後のスケジュール（予定）について
- 4 与論町庁舎建設事業基本設計（案） 別冊

■議事

議事 1 2	与論町庁舎建設事業発注・契約方式について 与論町庁舎建設事業基本設計（案）について
内容	（委員長）それでは、議事の1番について担当から説明します。 （事務局）与論町庁舎建設事業発注・契約方式について資料の2ページにて説明します。 以下、資料の説明。 ○発注方式と基本協定・覚書について説明 ①設計・施工一括発注プロポーザル方式により公募発注し、選定委員会を開催、設計・建設工事・監理業務を行う企業連合を優先交渉権者として選定。 ②町と優先交渉権者である企業連合との間で、事業契約締結に向けた義務を確認するための基本協定を締結。 ③町と優先交渉権者である企業連合との間で事業契約を締結するとしていた部分を、設計業務は東条設計、建設工事は竹山建設、ムトウ、大和リース、監理業務は東条設計と契約することとする覚書を締結。 ○契約方式の説明 ・設計業務は、東条設計と契約済み。 建設工事に含まれる情報系移転業務については、企業連合側から光回線の移転業務が下請に出せないことが予想されるため、対象事業から外してほしいと要望があり、対象事業費分を事業費から差し引いて契約することになっている。 （委員長）引き続き議事の2番まで説明して質疑に入りたいと思います。 （事務局）与論町庁舎建設事業基本設計（案）について、別冊の資料でご説明します。なお、この資料は、今後開催予定の第5回住民説明会の資料になります。 以下、資料の説明。 （委員長）担当から庁舎建設事業の発注・契約方式と基本設計（案）について説明がありました。何かご意見・ご質問がありましたらお願いします。 （委員）基本設計（案）の説明資料について見やすいようにA3で準備していただきたい。もう1点は、2階の教育委員会の奥に相談室を配置してありますが、職員の席の間を歩いて行くので入りづらいと思う。相談室を奥にした理由を教えてください。 （事務局）相談室につきましては、教育委員会用の相談室をこの場所に配置できな

	いかと要望があり相談室を追加で配置しております。 （委員）しょっちゅう使うわけではなくて、必要なときに使うので奥でもいいのではないかな。 （委員）相談室は壁があるんですか。 （事務局）壁があります。 （事業者）壁はあるんですが、将来のレイアウト変更に対応できる造りになります。 （委員）職員の方は、奥に案内するのは気にならないと思いますが、一般市民は悩みを抱え、なるべく人目につかないように行くわけですから、職員の間を通るのは気を遣うと思います。 （委員長）相談室の配置につきましては、教育委員会と再度協議します。 （委員）会議室なんですけど、1階には無いですね。 （事務局）1階は階段の奥にある監査室兼会議室、右端の庁議室が会議室になり、大人数の会議になる場合は多目的ホールが利用できます。庁議室は、本日の会議のような規模で利用可能だと思います。 （委員）今は仮庁舎だからだと思いますが、あちこちで会議を予定して予約が取れなくて中央公民館になったりして効率が悪い。それと防災センターで会議をすると聞きづらいので、そういうことがないようにすることと、職員も1箇所では会議ができると対応しやすいと思う。 （事務局）会議室としては、議会での利用がなければ議会エリアの第1・第2会議室は中央の仕切りを外して使うこともできますし、奥の会議室も利用できます。聞きづらいというのは、設計で対応いただくようお願いします。 （委員）車庫はシャッターは付いていますか。 （委員長）シャッターは付いていないです。 （委員）付けた方が、長持ちするけどね。 （事務局）シャッター付きの書庫・車庫も検討しています。 （事業者）シャッター付きの車庫・書庫を検討したところ4千5百万円から5千万円かかるということで、今はシャッター無しのアルミ製の車庫と木造の書庫という形になっています。 （委員）6台の車庫であれば、シャッター付きの方がいいのでは。 （事業者）6台程度の規模になると電動シャッターになり、それだけでも数百万になります。 （委員）消防自動車だけでもシャッターが欲しいですね。 （委員）消防署のような一気に持ち上がるシャッターができないか。 （事業者）いずれにしても大きな経費がかかりますので、風圧等を考えると普通の
--	--

倉庫のようにガラガラと人の手で開けられるようなものではなく、それなりの物になります。また、構造上あいだに柱等を入れないといけなくなります。コストを掛ければできると思います。

（事業者）私たちの中では、お金を掛ける重点場所・優先順位を考えた場合にこのような計画になっています。

（委員）車を長持ちさせるために、１０年持たすか、２０年持たすか、消防自動車は１台で何千万円もする。

（事業者）庁舎が前にあって、倉庫は後になりますので位置的には風が遮られると思います。

（委員長）車庫についてはこういった形で（写真を示す）考えてきました。前には２階の庁舎が建って、今の医師住宅の場所を掘り下げますので、雨・風については凌げるのではいかという判断で進めてきました。

（委員）それだと、消防自動車が入って、屋根がギリギリだといくら前に２階建ての庁舎があっても車庫の意味がないと思う。シャッターができないのであれば、そういう余裕を持って頑丈なひさしを付けるなりしてほしい。どっちが安いのか。

（委員）今回はこれで進めて、将来的に追加することはできないんですか。

（委員）柱に壁を付けることはできないんですか。

（事業者）建築物として基準を満たさなくなり難しいと思います。

（委員）ドアにすることはできないんですか。

（事業者）いずれにしても建築物になり、４方向に壁を設けるのでコスト的に倍以上かかります。

（委員）毎週、茶花の消防車の点検を行っています。与論町は、塩害がひどくて今話されている場所の状況も理解できるんですが、何千万もする車なので、のちのち損するのではないかということです。毎週点検していると、サビも広がっていきますし、不具合も見つかるんです。そういう状況でありますので、何とか工夫していただけないでしょうか。

（委員）シャッターがあれば、１０年持つ物が２０年に伸びて、３台あれば３０年変わります。そうすれば元は取れると思います。

（事業者）予算があれば、そういう物を造った方がいいと思います。コストを考え限られた予算の中でこうなっています。

（委員）そんなに高いんですか。

（事務局）書庫・車庫で７千５百万だった物を見直しています。

（委員）６台分の大規模なシャッターを考えているから高いんじゃないですか。

(事業者) 今のはカーポート方式で横壁も考えていません。

(委員) 吹きさらしでは車は持たないと思います。

(委員) 一番強い台風は北東の風から入ってくる。前に庁舎があっても風雨は来るので効果はないと思う。ちゃんとした方がいい。

(委員) 台風が来ると島全体が潮風でやられるので、壁なしでは車は持たないですよ。

(委員長) 当初、計画をした時点で倉庫・車庫で2千万円程しかみていなかったということで、倉庫と車庫にどういうふうに予算配分できるか色々検討した結果、車庫の方は話に出ているように、3面を壁で囲って前をシャッターというのが理想なんです。今回の設計では雨よけの部分だけとして倉庫を含めて全体的に予算をみますと、このようになっています。

(委員) 予算の枠内で設計計画を進めているわけで、これが欲しいここをやりたいというふうになると全部変えないといけなくなって、私たちに見合った工夫をしなくちゃいけなくて、色々な意見が出るのはいいんですが総務課と設計・工事業者が検討した結果なので、その中でできるところを要望していかなければならないのではないのでしょうか。

(事業者) 庁舎の方は、最初グレードを下げて外壁を塗装にしていました。しかし、町のシンボルでもあり後世にも残る建物ですので、タイル張りとか後のメンテのことも考えて倉庫・車庫をどうするか検討して、今に落ち着いています。

(委員) 予算の変更についてはどういう不都合があるんですか。

(事務局) 全体枠については変えられないと思います。上限額が決まった中で、こっちを上げて、こっちを下げてというやり方でしています。

(事業者) 我々としては、役場でみていた予算に見合う物しかできないので、このような形になっています。模索はしていて、逆に外壁を塗装にして、書庫・車庫に予算を回すことなど、けんけんがくがくしながら検討してきました。

(委員) 将来的に車庫に壁を造ることはできるんですか。

(事業者) 今回建てる建物に壁を造るというのは難しいと思います。

(事務局) 車庫については、やめて後から造るというのも考えられます。

(事業者) 車庫棟も6台入る車庫なので、これを今屋根だけの物を鉄骨造の建築物にするとすると、庁舎本体のやりくりでは足りなくなるかもしれない。コスト的に合ってこないの、全体予算に合わせるために車庫棟で調整しています。

(事業者) 建築の方の坪単価も上がってきていて職人も不足している中で、我々としても最大限の努力をしています。

(委員長) 後から壁やドアを付けると建築基準法に違反するので、そういった方向

になるとやり直しかと思います。

（委員）今回で１３回目になる検討委員会ですけど、構造上の話などは開示されてこなかったのでしょうか。今のような話が検討委員会で初めから出されたわけではなく、役場の担当者と事業者の皆様で進めてこられたのでしょうか。

（事務局）過去の会議の中でも消防車を車庫に入れてほしいという話は出ていました。旧庁舎のように雨ざらしにはしないでくれというのは消防担当からも聞いていましたので、車庫を整備する場合には優先順位として消防車を持ってきて、他の公用車につきましては、下の駐車場に持って行こうという計画になりました。車庫には、消防車と公用車の中でも上等な車は屋根付き持って行こうということで進んできたところです。

（委員）車庫というのは壁があり屋根があるのが車庫じゃないのか。
そこはここで問答してもしょうがないので、いい方法を考えていただかないと。
消防車３台分の車庫として何とかできないか。

（事業者）最初から壁無しで設定していたわけではなく、壁有りシャッター有りで積算したところ予算がオーバーして、どこを落としていくか検討して今に至っております。

（委員）庁舎を落としてはできないというのであれば、外の町民の駐車場とか景観とか、庁舎の前だけ塗るとか。

（事業者）庁舎がメインで考えています。

（事業者）和泊庁舎も建設中でして、和泊が完成して与論ができますので、造る方としては庁舎のグレードはあまり落としたくないというのが本音です。

（委員長）４面壁有りの車庫になれば、今の予算の倍以上になるので全体の枠としてどこを落としていくかとなりますので、庁舎の方をしっかりと造って車庫等の付属の物は後から手直しをしてでも進めていくというのがベターじゃないか、後で本体のこの部分をこうすればよかったとなると大ごとになっていきますので、庁舎本体についてはこういった形でいき、後の部分は今後手を加えていくという形で進めていければ。

（委員）書庫は１年ぐらい遅らせて造ってはどうか。

（事務局）場所的に行くと書庫は最初に造ったほうがいいです。奥の方になりますので。

（事業者）町の書類は重要な物になりますので、行政施設で書庫というのは重要になると思います。また、この棟には電気室や災害備蓄倉庫もありますので、この棟を後に回すのは難しいと思います。庁舎と同時に必要な機能となります。

（委員）今ですね、町民の方々は庁舎がいつできるのか、それが遅れると問題にな

ります。あんななんか会議ばかりして何を話し合っているの、前に進んでないじゃないかという意見も2・3名から出ています。造ると言っているのだからなるべく前に進むような形でしないといけないと思います。

(委員) 早く造ってもらって、旧庁舎の跡地利用で商店街の活性化を考えるような発想に持って行かないと。

(委員) 車庫の問題が解決しないと前に進まないわけですね。

(事業者) 車庫以外は前に進めることは可能です。

(委員長) 全体の事業枠というのは変更できませんので、車庫について現在6台分を予定していたんですが消防車の3台分のスペースを何とかボックス型にして、後のスペースはやむなしという形で進めていったらどうでしょうか。

(事業者) 基本路線としては、消防車庫は囲まないといけないという方向のようですので、それで検討させていただければと思います。必要な台数でどのような車庫が整備できるか、もちろん予算が伴いますのでそれも含めて提案したいと思います。

(事業者) 車庫を整備するためには、庁舎本体のタイル張りをやめるとか影響が出てくると思う。

(委員) タイル張りはどんな効果があるのか。

(事業者) 見た目はもちろんなんですが、大事なところでは施設の長寿命化や維持・管理経費ライフサイクルコストにも影響してきます。タイル張りだと掃除や塗り直しがいらなくなるのでその分の経費は抑えられることになります。

(委員長) では、消防車庫については、囲み式で検討し直したいと思います。よろしいでしょうか。

～～～ はい ～～～

(委員) 前の役場でなんですが、課がどこに配置してあるのか行く度に忘れて探すんですけど、案内板の方法とか課のカウンター毎に色を変えとかして、すぐにそこに行けるように分かりやすくして欲しい。

(委員長) 都会の駅や大きな病院などもそういった取り組みがなされております。

(事業者) 建築ではサインといいまして、本事業でも分かりやすい案内になるように進めていきます。

(委員長) 他に何かありませんか。

なし

議事 3	今後のスケジュール（予定）について
内容	（委員長）それでは、議事 3 の説明をお願いします。 （事務局）資料 3 ページについて説明します。 以下、資料の説明。 （委員長）今後のスケジュールについては、若干の変更が生じることもあるかもしれませんが、概ねこのように進めていきたいと考えています。 その他、何かありませんか。 （委員）車庫については、シャッターを付けられないのであれば、庁舎からはみださないように、なるべく風が当たらないように庁舎の後に 3 台ぴしゃっと配置して下さい。これで少しは雨・風が凌げるかもしれない。 （事業者）車庫は、3 方向囲んでシャッターを付けた方がいいんですよね。 （委員）それは、予算が許すのであればその方がいいです。 （委員長）本日出たご意見、特に車庫について再度検討して、皆様方にご呈示して進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。長時間にわたってご協議いただきましてありがとうございました、我々も限られた予算の中で使い勝手がいい庁舎がいかによればできるか進めております。町民の皆様が喜んでいただける庁舎になるように、今後ともご理解・ご協力をお願いします。 閉会

第13回与論町庁舎建設検討委員会出欠簿

No.	職 名	氏 名	H30.6.21
			出 欠
1	茶花自治公民館長	山本 池富	×
2	立長自治公民館長	原 栄徳	×
3	城自治公民館長	森 展宏	○
4	朝戸自治公民館長	池田 吉光	○
5	西区自治公民館長	内野 豊信	○
6	東区自治公民館長	永井 弘	×
7	古里自治公民館長	竹 盛彦	○
8	叶自治公民館長	原田 新一郎	×
9	那間自治公民館長	山下 健勇	○
10	地域女性団体連絡協議会長	高田 りえ子	×
11	連合青年団長	林 幹大	×
12	壮年会連絡協議会長	富士川 浩通	○
13	与論町老人クラブ連合会長	竹内 充啓	○
14	あまみ農業協同組合 与論事業本部 統括理事	森 繁信	○
15	与論町漁業協同組合 代表理事組合長	町 英八郎	×
16	商工会長	田畑 克夫	○
17	ヨロノ島観光協会会長	永井 新孝	○
18	体育協会会長	川畑 充男	○
19	文化協会会長	和田 きみ子	○
20	消防団長	富田 修平	○
21	社会福祉協議会長	大田 元茂	×
22	公益財団法人鹿児島県交通安全協会与論地区協会	野本 勝彦	○
23	町PTA連絡協議会長	吉井 政次	×
24	副町長(委員長)	久留 満博	○
25	教育長(副委員長)	町岡 光弘	×
26	総務企画課長(事務局長を兼務)	沖島 範幸	○
27	町民福祉課長	田畑 文成	○
28	商工観光課長	山下 哲博	×
		出席者の計	17

No.	事務局	氏 名	出欠
1	事務局長(総務企画課長)	沖島 範幸	○
2	事務局(担当:総務企画課 主幹兼係長)	竹村 栄作	○
3	事務局(総務企画課 係長)	堀田 哲也	○